

流域マネジメントを国民的な活動とするため、流域マネジメントの中心となる役割を担う公的機関、民間企業、市民団体等が集い、従来の行政手法にとらわれない新たな取組方法と推進方策のヒントの共有を目的としたシンポジウムを開催します。

シンポジウムでは、水のノーベル賞として広く認知されている「ストックホルム水賞」を2001年に授賞された浅野孝名誉教授（カリフォルニア大学デービス校）とカリフォルニア州の水資源政策に詳しい吉谷純一教授（信州大学）にご講演いただくとともに、先進的な流域マネジメントに取り組む官民の担当者によるパネルディスカッションを行い、地域主体の流域マネジメント推進への理解を深めていくものです。

水循環シンポジウム2017

～水でつながる「連携」へ向けて～

日時

2017年11月24日 金 11:00～15:00

ポスターセッション 10:00～11:00、12:00～13:00、15:00～16:00

参加費
無料

会場

トラストシティ カンファレンス・丸の内

(JR東京駅日本橋口より徒歩1分)

定員

140名

※本シンポジウムは、土木学会CPD認定プログラムです。(JSCE17-1115, 5.0単位)
※お申込み方法・お問い合わせは裏面をご覧ください。



プログラム

午前部

1. 開会挨拶

黒川 純一良 氏 (内閣官房 水循環政策本部事務局長)

2. 基調講演

「カリフォルニア州における統合的水資源管理と水の再利用についての展望」

吉谷 純一 氏 (信州大学 教授)

浅野 孝 氏 (カリフォルニア大学デービス校 名誉教授)

午後部

3. パネルディスカッション

事例紹介・総合討議 **流域マネジメント推進に向けて何が必要か**

パネリスト 千田 雅仁 氏 (宮城県 環境生活部 環境対策課 技術補佐(総括担当))

三好 一樹 氏 (高知県 林業振興・環境部 環境共生課 課長補佐)

帰山 寿章 氏 (大野市 産経建設部 建設整備課 湧水再生対策室 室長)

松崎 圭祐 氏 ((株)トヨタマーケティングジャパン プロモーション室)

岡積 敏雄 氏 (内閣官房 水循環政策本部事務局 参事官)

司会 吉原 祥子 氏 (東京財団 研究員)

4. 提言「全国の水循環の連携に向けて」

その他

先進的な流域マネジメントを実施している公的機関、民間事業者、住民団体によるポスターセッションをシンポジウム会場内において開催しております。是非ご覧ください。

主催：水循環政策本部

水循環シンポジウム2017 ~水でつながる「連携」へ向けて~

会場のご案内

トラストシティ カンファレンス・丸の内

(J R 東京駅日本橋口より徒歩1分)
 〒100-0005
 東京都千代田区丸の内1-8-1
 丸の内トラストタワーN館11階

■電車をご利用の場合

- ・JR東京駅 八重洲北口改札を出て左方向、日本橋口より徒歩1分
- ・東京メトロ丸の内線・東西線・千代田線・半蔵門線 大手町駅 B7出口より徒歩2分
- ・東京メトロ銀座線・東西線／都営浅草線 日本橋駅 A3出口より徒歩4分

会場内へのお食事の持ち込みはできません。

申込み方法

【FAXによる方法】

下記の申込様式 (Fax用) に必要事項を記載の上、03-5695-1886 (Fax専用) までお送りください。

【E-mailによる方法】

水循環政策本部WEBサイトより申込様式を入手頂き必要事項をご記入の上、mizu2017@ctie.co.jpまでお送りください。

水循環政策本部WEBサイト URL : http://www.kantei.go.jp/jp/singi/mizu_junkan/



申込〆切 11月17日 (金) 17:00

E-mail : mizu2017@ctie.co.jp / Fax : 03-5695-1886

申込様式 (Fax用)

参加者	
ふりがな	
①氏名	
②所属	
③役職	
④E-mail	
⑤電話番号	

[注]記入された個人情報、水循環に関する講演会等のご案内などの水循環政策本部事務局からの水循環に関する情報提供や今後のコミュニケーションなどに利用させて頂く場合がございますが、それ以外の目的では使用いたしません。

【問い合わせ先】

水循環シンポジウム2017事務局 川口 mizu2017@ctie.co.jp

※受領確認メールが届かない場合には、TEL:03-3668-0355 川口までご連絡ください。